

ウクライナの農林水産業概況

1. 農林水産業の概要

(1) 農林水産業の概況

- 人口は、4,425万人（2018年）。
- 「ヨーロッパの穀倉」といわれ、国土の約7割を農用地が占める。
- 西の国境付近を除き緩やかな丘陵地で、チェルノーゼムと呼ばれる肥沃な黒土が広がる。気候は温暖で、年間降水量は北西から南東に向かうにつれて減少する。
- 主要農産物は、小麦、とうもろこし、ばれいしょ、ひまわりの種、てん菜等。



(2) 農林水産業の地位（2018年）

（単位：億 US ドル、%）

	ウクライナ		日本	
	名目額	比率	名目額	比率
国内総生産 (GDP)	1,308	100.0	49,713	100.0
うち農林水産業	133	10.1	564	1.1
1人当たり GDP (USドル)	2,957		39,082	

資料：国連統計

(3) 農地の状況（2017年）

（単位：万 ha、%）

	ウクライナ		日本	
	面積	比率	面積	比率
国土全体	6,036	100.0	3,780	100.0
農用地	4,149	68.7	444	11.8
耕地（除く永年作物）	3,277	54.3	416	11.0
永年作物地	90	1.5	28	0.7
永年採草・放牧地	782	13.0	-	-

資料：FAO 統計

(4) 主要農産物の生産状況

(単位：万トン)

	ウクライナ					日本
	2014	2015	2016	2017	2018	2018
とうもろこし	2,850	2,333	2,807	2,467	3,580	0.02
小麦	2,411	2,653	2,610	2,621	2,465	76
ばれいしょ	2,369	2,084	2,175	2,221	2,250	226
ひまわりの種	1,013	1,118	1,363	1,224	1,417	-
てん菜	1,573	1,033	1,401	1,488	1,397	361
牛乳	1,086	1,036	1,014	1,028	1,006	729
鶏肉	116	114	117	118	126	225

資料：FAO 統計

2. 農林水産物貿易の概況

(1) 農産物貿易

○ 農産物輸出入上位5品目 (2018年)

<輸出> (単位：百万USドル、%)

品目名	輸出額	シェア
ひまわり油	4,113	22.2
とうもろこし	3,506	18.9
小麦	3,004	16.2
菜種	1,011	5.6
ひまわり種かす	883	4.8
総額	18,524	100.0

<輸入> (単位：百万USドル、%)

品目名	輸入額	シェア
調製食料品	295	6.8
タバコ	263	6.0
ひまわりの種	258	5.9
蒸留酒	231	5.3
パーム油	158	3.6
総額	4,352	100.0

資料：FAO 統計 注：林・水産物を除く。

(2) 我が国との貿易 (2019年)

日本からウクライナへの主な輸出品は、自動車、ゴムタイヤ及びチューブ、二輪自動車類等。ウクライナから日本の主な輸入品は、製造たばこ、鉄鉱石、アルミニウム及び同合金等。

農林水産物貿易の概況は、以下のとおり。

○ 農林水産物貿易概況

(単位：百万USドル)

	輸出 (日本→ウクライナ)	輸入 (ウクライナ→日本)	我が国の 収 支
総額 (A)	551	710	△ 159
農林水産物 (B)	2	452	△ 450
農林水産物のシェア (B/A) (%)	0.3	63.6	-

資料：財務省貿易統計

○ 農林水産物貿易上位5品目

<輸出> 日本→ウクライナ

(単位：万USドル、%)

品目名	輸出額	シェア
ソース混合調味料	48	27.6
醤油	26	15.3
アルコール飲料	19	11.0
ペプトン等	10	6.0
緑茶	6	3.3
総額	172	100.0

<輸入> ウクライナ→日本

(単位：万USドル、%)

品目名	輸入額	シェア
たばこ	42,584	94.3
羽毛・羽毛皮	706	1.6
製材	441	1.0
ビートパルプ・パ ガスでん粉製造か す等	273	0.6
チョコレート菓子	250	0.6
総額	45,153	100.0

資料：財務省貿易統計

※ペプトン：タンパク質の分解産物。微生物の培地原料や食品添加物（香料）として使用される。

※ビートパルプ・パガスでん粉製造かす：てん菜やさとうきびから砂糖を抽出した後に残ったかす。家畜の餌や燃料として使用される。